

ご案内 平成 27 年度のこれからの催し

研究所では、年度後半も次の交流イベントを開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

山と自然のサイエンスカフェ@信州

くつろいだ雰囲気の中で科学について語り合うサイエンスカフェ (Science Café)。

当研究所のスタッフの持ち味を活かした とっておきの話題で、「山と自然のサイエンスカフェ@信州」をひきつづき開催します。長野市内のマゼコゼ (MAZEKOZE) でお目にかかりましょう。

後半のテーマと開催予定日

- ⑤ 10月8日(木) 信州のさかなの話
千曲川などの調査でわかった希少魚の生態についてお話しします。
- ⑥ 11月12日(木) 里山と人との関わり～過去・現在・未来～
信州の里山での人の暮らしの変遷と新たな可能性について考えます。
- ⑦ 12月10日(木) センサーカメラがとらえた高山帯の生物多様性
自動撮影で映し出された高山の生きものたちの意外な姿をご紹介します。
- ⑧ 1月14日(木) 信州の生物多様性と伝統行事
生きものが支えてきた伝統行事と、その多様な地域性についてお話しします。

●いずれも 午後6時半～

公開セミナー

当研究所や地元の人々で取り組んでいる自然環境や自然保護に関する調査研究の成果等を一般県民の方々にご紹介するとともに、意見交換会等を通じて地域の課題を共有し、それらを今後の環境保全や調査研究に活かすこと目的として、県内各地で開催しています。

今年度は、次の日時と場所で開催します。

日 程：平成 27 年 12 月 6 日 (日曜日) 13 時～ 16 時
会 場：松本市 あがたの森文化会館 講堂
内 容：研究成果報告、意見交換、研究所展示等 (予定)

●参加方法など● 研究所に直接、電話・ファックス・Eメール等でご連絡ください。

※ 詳細は、講座ごとに開催 1 ヶ月前に研究所のホームページやプレスリリースを通じてご案内します。
(日時・内容は変更する場合があります。)

編集後記

今号では、当研究所飯綱庁舎が取り組んでいるさまざまな研究プロジェクトから、特に太い 2 本の柱である地球温暖化と生物多様性を特集にとりあげました。ご紹介しましたように、これらは地域のより多くのみなさまとともに取り組んでいくことが、ますます重要な課題になりつつあります。巻頭言にもありますように、そこでは温故知新の精神で学ぶことも欠かせません。新スタッフとともに、さらに研鑽を積んでまいります。
(編集担当 須賀)